

## 景気ウォッチャー調査・近畿地域結果(令和2年2月)

### ～新型コロナウイルスの影響で、現状判断は約9年ぶりの低水準～

- 景気ウォッチャー調査・2月調査の近畿地域の結果は、現状判断が25.1と2か月ぶりに低下した。また、先行き判断も25.1と3か月連続の低下となった。
- 足元の景気は、気温が引き続き高めに推移したことで、季節商品の不調が続いているほか、消費増税の影響もいまだに残る中で、新型コロナウイルスの感染による悪影響が一気に広がった。結果として、景気の実況判断DIは前月比で15.8ポイントの大幅な下落となっている。
- 現状、新型コロナウイルスによる悪影響が目立つのはインバウンド関連が中心であり、百貨店を中心とした小売関連のほか、旅館・ホテルといった観光関連を中心に悪化が目立っている。加えて、2月下旬からは国内消費者の動きも一気に鈍化し、悪化傾向に追い打ちをかける形となった。
- 先行きについては、新型コロナウイルスの感染の終息時期がみえない中、さらなる悪化への不安が高まっている。インバウンドは今月以上に減少する可能性が高く、国内客の間でも企業、消費者ともに自粛ムードが強まる中で、外食やレジャー、旅行などを中心に、需要の減少が懸念されている。
- さらに、中国での都市封鎖が続く中、今後はサプライチェーンへの影響も出てくることが予想される。年度末に向けて、部品不足が発生するといった不安の声も少なくない。加えて、金融市場では円高株安の動きも加速しつつあることから、企業を取り巻く環境は一気に悪化しているといえよう。

#### 「新型コロナウイルスの影響」関連のコメント(現状判断)

家計動向関連	良くなっている	スーパー(経営者)	・2月中旬から、新型コロナウイルスの国内感染が拡大し始め、人が集まる場所を避け、外食を控える動きが顕著となっている。来客数、来店回数は増えていないが、買上点数は増えており、災害時に売れるような商品が伸びている。また、総菜や冷凍食品も伸びており、巣籠もり特需の状態になっている。
	やや良くなっている	スーパー(店長)	・新型コロナウイルスの影響で外国人客が激減している一方、売上は増加している。外食や外出を控えて、家で過ごす時間が増え、食品スーパーへの需要が増えたと考えられる。
		スーパー(店員)	・新型コロナウイルスの影響で、外食する人が減ったのか、来客数がいつもよりも多いように感じる。
		スーパー(企画担当)	・マスクや除菌関連の商品が一気に売れ始め、マスクは品切れ状態である。また、テレビで免疫力アップ商品として紹介された、長芋や納豆が売れ出すなど、新型コロナウイルスの感染対策の関連商品が売れ続けており、売上の底上げにも寄与している。
		コンビニ(経営者)	・新型コロナウイルスの影響もあり、来客数は減少しているが、食料品やマスク、ティッシュペーパーのまとめ買いが多く、結果的に売上は好調となっている。
	変わらない	スーパー(経理担当)	・足元は新型コロナウイルスによる特需で販売量が急増している。休校や外出自粛による在宅比率の高まりにより、スーパーでは一定の需要が増えている。
		コンビニ(店長)	・新型コロナウイルスの感染が広がり、外国人が減少した感はあるが、当店では外国人客の割合はそれほど高くないため、景気の実感にそれほど変化はない。
		その他専門店[医薬品](経営者)	・新型コロナウイルスの影響に振り回されている。ドラッグストアでは2月初旬から、予防関連商品であるマスクやアルコール、除菌剤は品薄となっている。最近入荷も少なく欠品状態が続き、花粉症も重なる時期であるが、売れる物が少ない。
		その他専門店[ドラッグストア](店員)	・新型コロナウイルスの感染拡大と、消費税増税前のまとめ買い分が切れてきたことが重なり、来客数、売上共に増加している。紙類とマスク関連の売上は前年比で200%超となっている。
		旅行代理店(店長)	・今年が良い状況であったが、新型コロナウイルスの感染の影響で大きく変わった。日々の報道をみても、客の動きが止まっている。その影響でマイナスの動きに変わってしまい、景気がそもそも良いのかも分からなくなっている。

家計動向関連

変わらない	その他レジャー施設 [イベントホール] (職員)	・新型コロナウイルスの影響が心配である。新型コロナウイルスがまん延すれば、売上は大きく落ち込む。
	一般小売店 [時計] (経営者)	・前半は人の動きも問題なく、来客数も若干増えている雰囲気があったが、中旬を過ぎた頃に、一気に雰囲気が変わってしまった。新型コロナウイルスの影響のほか、マンションの建設工事によって連日トラックが店の前に停まるようになった。通行止めで人や車が通れなくなったため、来客数が減り、店では閑古鳥が鳴いている。景気とは関係ない要因で売上が止まってしまい、何ともいえない状態である。
やや悪くなっている	一般小売店 [事務用品] (経営者)	・新型コロナウイルスの感染で、今後は様々な影響が出るといわれているため、景気が良くなる訳がない。
	一般小売店 [菓子] (営業担当)	・新型コロナウイルスの影響で、ノベルティの受注取消しなど、売上にも悪影響が出ている。今後は消費の低迷が懸念される。
	百貨店 (外商担当)	・新型コロナウイルスの影響が増大している。富裕層の客を中心に外出を控える傾向が強まっており、売上も2月に入ってかなり落ち込んでいる。
	百貨店 (サービス担当)	・新型コロナウイルスにより、来客数が前年比で約5%減少し、売上も前年を約20%下回るなど、状況としては厳しい。
	スーパー (経営者)	・月後半になり、新型コロナウイルスの影響か、日中の買物客が少なくなったように感じる。
	スーパー (店長)	・新型コロナウイルスの影響が大きくなっており、特に食品売場以外での来客数が減少している。
	スーパー (店員)	・新型コロナウイルスの影響で、中国の会社と連絡ができなくなっている。
	コンビニ (店員)	・新型コロナウイルスの影響で、海外からの観光客がかなり少ない。
	コンビニ (店員)	・今騒動になっている新型コロナウイルスの影響が大きいと感じる。来客数が少なく、昼、夜共に何回もあった来店ピークが、1日に数回しかない。それに伴い、廃棄ロスも増えている。客は少しずつ戻ってくると予想されるが、今は厳しい状況である。
	家電量販店 (店員)	・新型コロナウイルスによる来客数の激減はないが、サービス業では人との接触を控える傾向がみられ、接客の際に実感している。
	家電量販店 (店員)	・新型コロナウイルスの報道の影響で人が集まらない。目的買いの動きに変化はないが、来客数は明らかに減っている。
	家電量販店 (営業担当)	・新型コロナウイルスの影響で、商品の引渡しが遅れてきている。
	乗用車販売店 (経営者)	・消費税増税後は売上が減っていたが、ここへきて、新型コロナウイルスの影響で消費が大きく冷え込んでいる。
	乗用車販売店 (営業担当)	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
	その他専門店 [宝石] (経営者)	・中国で始まった新型コロナウイルスの影響により、貿易面で様々な悪影響が発生している。株価も急に暴落し、経済的にはパンデミックに近い状況にある。
	その他専門店 [食品] (経営者)	・新型コロナウイルスの影響が外食にも出てきている。
	観光型旅館 (団体役員)	・新型コロナウイルスにはいまだに終息の気配がみられず、大きな影響が出ている。インバウンドに限らず、国内旅行にも自粛傾向が感じられる。
	都市型ホテル (スタッフ)	・宿泊は、新型コロナウイルスの影響で中国人客の利用が壊滅的である。インバウンドを当て込んだ新規ホテルの供給もあり、前年比で20%ほど稼働率が下がっている。一方、宴会は好調で前年を大幅に上回っていたが、17日頃の政府の会見以降、キャンセルが続出している。
	タクシー運転手	・インバウンド客が減少している。定期的に客は減る時期であるが、ここへきて新型コロナウイルスの問題が出てきたので、客足が更に鈍くなっている。
	通信会社 (経営者)	・新型コロナウイルスの影響で、受注を控える動きにつながっている。
その他レジャー施設 [飲食・物販系滞在型施設] (企画担当)	・新型コロナウイルスの影響が出始めている。	
美容室 (店長)	・今月新しく出た商品は人気を集めたが、新型コロナウイルスの影響が出始め、来店キャンセルが増えている。	
住宅販売会社 (経営者)	・韓国からの旅行客の激減に加え、新型コロナウイルスによる訪日客の激減により、市内の宿泊、飲食関係を中心に、苦しい状況となっている。	
その他住宅 [住宅設備] (営業担当)	・新型コロナウイルスの影響から、点検訪問を拒否したり、延期する客が出てきており、業務に支障が出るケースも発生している。	
悪くなっている	一般小売店 [花] (経営者)	・新型コロナウイルスの影響が徐々に出てきている。この時期に多い卒業や送別関連の注文がキャンセルになり、行事も軒並み中止となっているため、例年の売上を大きく下回っている。
	一般小売店 [珈琲] (経営者)	・新型コロナウイルスの影響が出ており、展示会といった人が集まるイベントのキャンセルや、インバウンドの恩恵を受けていた飲食店の売上不振が始まっている。
	一般小売店 [貴金属製品] (従業員)	・消費税増税と新型コロナウイルスの影響で、最悪の状況である。
	一般小売店 [鮮魚] (営業担当)	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が激減している。
	一般小売店 [呉服] (店員)	・着物の販売店であるが、新型コロナウイルスの影響か、来客数が減少している。
	百貨店 (売場主任)	・新型コロナウイルスの影響で、インバウンド売上が急減している。国内消費も冷え込み、売上は前年比で20%以上落ち込んでいる。

家計動向関連

悪くなっている

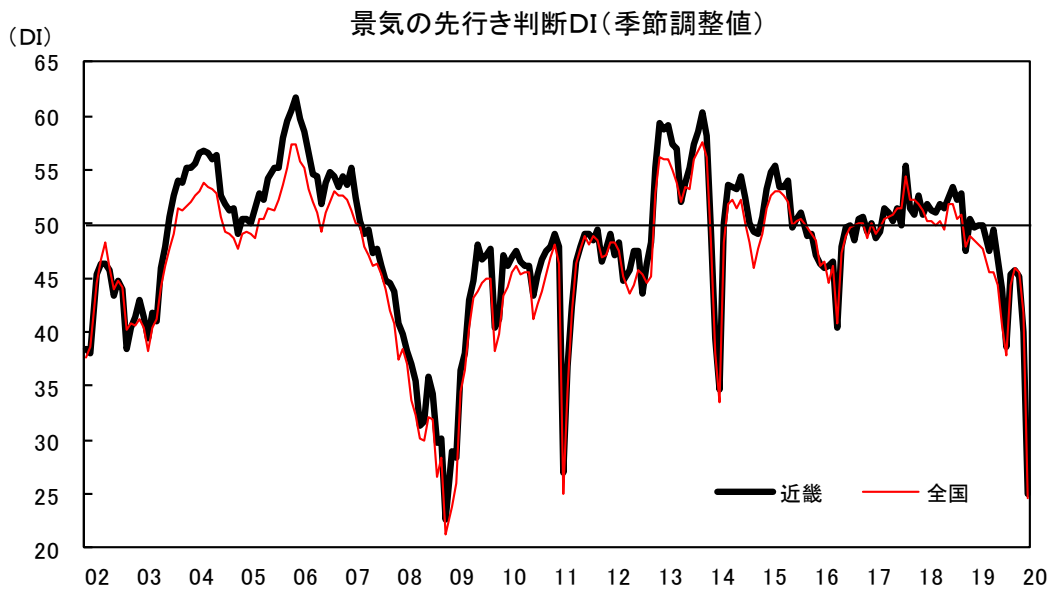
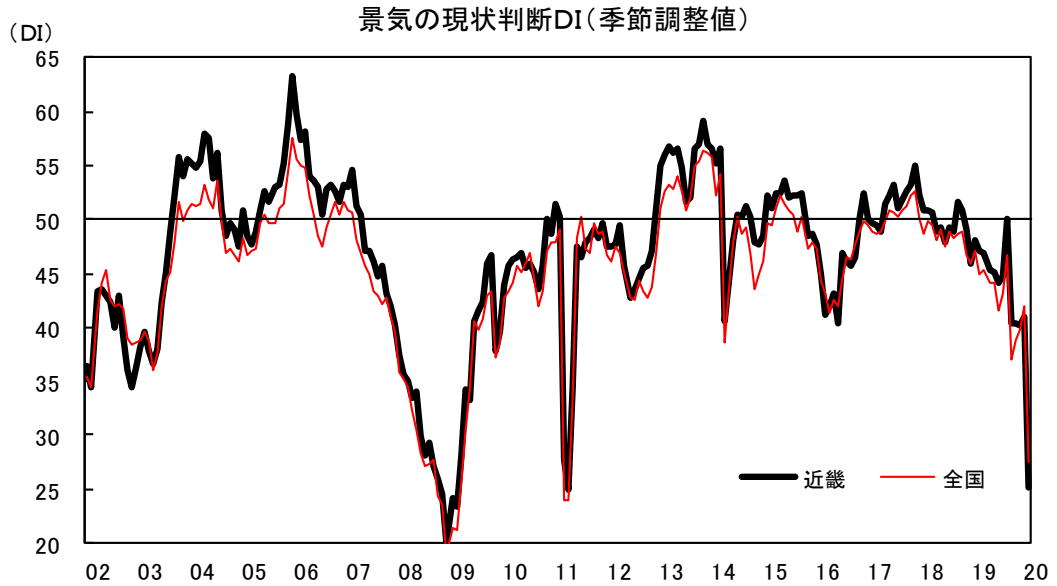
百貨店（売場主任）	・消費税増税の影響が徐々に出てきて、店全体では来客数が2.6%減、売上が4.9%減と苦戦している。担当の食料品の売上は、全体で1.7%減と比較的堅調ではあるが、和洋菓子が2.5%減と苦戦している。今後、新型コロナウイルスの感染の状況によっては、非常に厳しい事態が予想される。
百貨店（売場主任）	・今月は目標が未達成となる見込みである。新型コロナウイルスの影響により、インバウンド需要が激減し、従来は好調であった化粧品や特選洋品の売上が苦戦している。感染の終息のめどが立たないため、国内客の来店も減っており、売上の苦戦に拍車を掛けている。客の購買意欲は完全に冷え切っている状態である。
百貨店（企画担当）	・新型コロナウイルスの影響で、これまで売上全体の3割強を占めていたインバウンド売上は激減している。今月の売上は、当初の目標の約50%という極めて厳しい状況となっている。
百貨店（企画担当）	・新型コロナウイルスの感染が報道された1月下旬から、入店客数が激減している。消費税増税による影響がやや薄まってきた頃であったが、今後の動向は全く予測できない。
百貨店（営業担当）	・今月中旬までは 富裕層の優良客が宝石や時計、サンゴなどの希少価値の高い商品を購入していたが、中旬以降、新型コロナウイルスの影響で高額品の購入意欲が急激に低下し、状況が悪化している。
百貨店（マネージャー）	・暖冬による重衣料品の売行き不振、新型コロナウイルスによる来客数の減少、メーカー都合による欠品の可能性といった悪条件が重なり、売上が著しく減少している。
百貨店（販促担当）	・新型コロナウイルスによる大きな影響が出ている。来客数の落ち込みやインバウンドの減少に加え、ファッション関連は来客数の減少以上に販売が落ち込むなど、多方面で影響が出ている。パレンタイン商戦は前年を上回る推移となり、モチベーション関連も月前半は堅調に動いていたが、後半は失速している。
百貨店（営業推進担当）	・新型コロナウイルスの影響による訪日外国人の減少に加え、国内客も高齢層を中心に減少が続いている。
百貨店（マネージャー）	・世界的な新型コロナウイルスの感染拡大で、国内の現金客の消費マインドが冷えきっているほか、インバウンド売上が前年比で7割減となっている。
百貨店（宣伝担当）	・新型コロナウイルスの影響により、外国人観光客がほとんどみられなくなった。また、インバウンド客だけでなく、国内客も不要不急の外出を控えているため、入店数が大きく減少している。ファッション商材は春物の実売期に入っているが、動きが全くみられない。
百貨店（販売推進担当）	・新型コロナウイルスの影響により、インバウンドだけでなく、活動の自粛要請を受けて、国内需要も前年比で大きく落ち込んでいる。
百貨店（売場マネージャー）	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が大幅に減少している。特に主要客である高齢者は外出を控える傾向が強く、しかも長引く傾向にある。さらに、業界全体でも食品催事の中止や営業時間の見直しは、入店客数や売上への影響も大きい、徐々に拡大する傾向にある。
百貨店（商品担当）	・新型コロナウイルスの日本各地での感染拡大に伴い、中国人観光客だけでなく、国内客の来店も大きく前年を下回り、売上が落ち込んでいる。特にインバウンドは前年の3分の1に落ち込み、他の材料でカバーできない。春物商材の立ち上がりも、客がファッションに興味を示さないため、新型コロナウイルスの感染の沈静化が実感できるまで、不調は続きそうである。
百貨店（マネージャー）	・暖冬の影響で、ファッション関連ではアウターの動きが悪く、単価、販売数量が悪化している。さらに、新型コロナウイルスの影響で入店客数が前年比で13.4%減となるなど、厳しい状況にある。
百貨店（特選品担当）	・新型コロナウイルスの影響でインバウンドの来客数が減少している。それに加えて、国内客も外出を控える傾向にあり、来客数が減っている。
スーパー（販売促進担当）	・新型コロナウイルスの影響で、消費者の動きだけではなく、製造や物流面にも影響があり、商品の流れに支障が出ている。一時的にまとめ買い需要で売上は増えているが、長期的に景気が下向くことは避けられそうにない。
コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
コンビニ（経営者）	・繁華街の通勤電車など、人の行動が全て静かになっている。新型コロナウイルスの影響は、今後も拡大することが予想される。
コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの影響でインバウンド客が減少し、売上は前年比で10%落ち込んでいるが、まだ在宅勤務の動きが少ないため、助かっている。
衣料品専門店（経営者）	・1月末から新型コロナウイルスの影響で、極端に来客数が減少している。先週の後半には多少の来客があったものの、週末は全く動きがない。商店街に人が出てきておらず、消費者は政府の発表よりも、今の状況に敏感に反応している。
衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスへの対策で、人込みを避けるといった政府の要請もあり、ショッピングセンターには全く客が来ない。このままでは中小の小売店は倒産するしかなくなる。人件費は上がる一方、売上はほとんど減っていく状況で、救済策を考えてほしい。
衣料品専門店（店長）	・最も大きな悪化要因は、新型コロナウイルスの影響で、来客数が前年比で約半数に落ち込んだことである。
家電量販店（店員）	・やはり新型コロナウイルスの影響が大きい。当店は、競合他社が近くに出店して客が分散した影響もあり、状況は悪い。
家電量販店（人事担当）	・消費税増税後の販売減や、暖冬による暖房機器の低調に加え、新型コロナウイルスの影響で来客数が激減するなど、良い要素が全くない。
家電量販店（企画担当）	・新型コロナウイルスの影響が大き過ぎる。空気清浄機のみ好調であるが、それ以外は暖冬も影響し、エアコンや暖房関係の動きが鈍い。
乗用車販売店（営業担当）	・新型コロナウイルスの流行で来客数が減り、イベントも中止になっている。

家計動向関連

悪くなっている	住関連専門店（店長）	・新型コロナウイルスへの不安が広まってから、新規の間合せが一気に止まった。世間の不安な状況を肌で感じている。
	その他小売〔インターネット通販〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染の影響で外出を控え、必要な物以外は購買意欲が低下している。
	その他小売〔インターネット通販〕（企画担当）	・新型コロナウイルスの影響でインバウンドが激減し、月全体で大きな影響を受けた。免税売上は前年比で8割減となり、その他の売上も15%ほど落ち込んでいる。
	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの影響は甚大で、特にインバウンドに関係する店舗は、通常よりもかなり落ち込んでいる。先行きがみえない状況で、不安要素は山積みである。
	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの感染の報道以降、来客数が減少した。市のイベントなどは1か月間中止が決まったので、かなりの痛手である。
	一般レストラン（企画）	・新型コロナウイルスの影響で、2月初旬からは売上が前年比で10%程度減少している。今後の動向次第では、更に悪化すると予想される。
	その他飲食〔自動販売機（飲料）〕（管理担当）	・新型コロナウイルスの影響は、パートや主婦にも広がっている。来週以降、大企業は続々と在宅勤務になるため、自販機や給茶機の売上にも大打撃となる。
	観光型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で団体客のキャンセルが止まらない。2月の稼働数は前年比で75%にまで落ち込んでいる。
	観光型ホテル（経営者）	・現在は新型コロナウイルスの影響がかなり出ている。
	観光型旅館（経営者）	・今月中旬から、新型コロナウイルスの影響でキャンセルが出始めている。3月の国内の団体客からもキャンセルが入っているほか、個人旅行でも旅行を見合わせるケースが増えてきている。
	都市型ホテル（スタッフ）	・新型コロナウイルスの影響が大きく、宿泊・宴会共にキャンセルが相次いでいる。延期しようにも終息時期が予想できず、記念日関連や卒業式といったイベントは全て中止となっている。
	都市型ホテル（管理担当）	・新型コロナウイルスの影響で、団体客の宿泊や宴会のキャンセルが出ている。
	都市型ホテル（管理担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、宿泊・宴会、レストラン共に、キャンセルが続出している。
	都市型ホテル（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響により、宿泊や宴会、レストラン共に、1月末以降はキャンセルが発生している。2月の後半からは、キャンセル件数や金額が増加しつつある。
	都市型ホテル（客室担当）	・新型コロナウイルスの影響で旅行を控える人が増え、キャンセルが出ている。
	都市型ホテル（フロント）	・これまでも新型コロナウイルスの影響は大きかったが、ここへきて全国の学校に休校要請が出され、キャンセルなどの動きが一気に加速している。
	旅行代理店（支店長）	・新型コロナウイルスの影響で新規の申込みがなく、キャンセルの対応に明け暮れている。終息時期の予測も立たず、政府の発表も流動的なため、景気はどんどん悪くなっている。
	旅行代理店（役員）	・新型コロナウイルス関連でのキャンセルが、個人客、団体客合計で1億円を超えている。いつ終息するか分からない不透明感が、キャンセルを加速させているように感じる。
	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの騒動による影響が出ている。
	テーマパーク（職員）	・新型コロナウイルス対応のまずさが響いている。
その他レジャー施設〔複合商業施設〕（職員）	・新型コロナウイルスの影響でインバウンドが激減している。都心店舗を中心に、人が集まりやすい商業施設が敬遠されている。ただし、郊外の地元密着型の小型店舗などでは、都心とは逆に入店客が増え、好調となっている。	
その他住宅〔情報誌〕（編集者）	・新型コロナウイルスの影響で消費マインドが急低下し、新築住宅市場にも影響が出始めている。来場者数、成約件数の下振れが始まっている。	
変わらない	金属製品製造業（開発担当）	・新型コロナウイルスの影響で、企業の経営が安定していない。
	電気機械器具製造業（経営者）	・受注量や販売量、取引先の動きに変化は感じられないが、新型コロナウイルスの影響で、世の中の動きが騒がしく、判断力がほとんど働かない真空状態になっている。初めての経験であるが、米中貿易摩擦に加え、人の移動にブレーキが掛かっている一方、我々のような中小企業の経営環境に変化はないため、非常に不思議である。
	電気機械器具製造業（宣伝担当）	・実売の前年比は、3か月前をやや上回っているものの、新型コロナウイルスの影響で外出を控える傾向が強まっているため、景気が上向きとはいえない。
	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、中国産の建設関連資材に納期未定の製品が増えている。製品が入荷できず、工期内でのしゅん工が厳しい作業所がある。
	その他非製造業〔商社〕（営業担当）	・前月と同様に、引き合い件数は増えておらず、新型コロナウイルスの影響も出つつある。
	食料品製造業（営業担当）	・2月に関しては、新型コロナウイルス対策として健康飲料水やお茶、水への需要が増え、売上が伸びたが、それ以上に飲食店の売上が減っている。
なや悪くなっている	繊維工業（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大で、催事の中止が増えたり、催事への参加者が減少している。

企業動向関連	やや悪くなっている	出版・印刷・同関連産業（企画営業担当）	・新型コロナウイルスの影響でイベントが中止され、当日使用する予定であった印刷物の注文がキャンセルとなっている。	
		化学工業（管理担当）	・新型コロナウイルスの影響で、中国向けの製品輸出や、中国の子会社向けの原料輸出を延期している。	
		金属製品製造業（経営者）	・米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの影響で、中国や韓国向け部品の受注が激減している。	
		輸送業（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で人込みを避ける傾向があり、人の集まる店には来ないため、商品が売れていない。	
		金融業（副支店長）	・新型コロナウイルス関連のニュースもあり、取引先との会話では、景気は前月に比べて悪化しているという声が多い。	
		金融業（営業担当）	・大阪万博などのプロジェクトはあるが、中小企業にはなかなかチャンスが回ってこないように感じる。大手企業、特に建設業界は好調であるが、新型コロナウイルスの影響により、旅行会社のほか、中国に会社を持っている企業は低迷状態である。	
		不動産業（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響でインバウンドが減少し、閉店する店舗も出てくる。それによって賃料が下がり、景気は悪くなる。	
		広告代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響が出始めた取引先があり、広告やイベントを中止し始めている。	
		悪くなっている	繊維工業（団体職員）	・前年からタオル業界では景気が低迷しているが、更に新型コロナウイルスによる影響も出てきている。
			電気機械器具製造業（経理担当）	・前年の5月以降は全く受注が伸びていない。また、新型コロナウイルスの影響で、部品が手に入らないケースが多発している。
通信業（管理担当）	・新型コロナウイルスの影響で経済は冷え込み、マスク不足や消費の鈍化などを含め、最悪のシナリオが予想される。			
広告代理店（企画担当）	・新型コロナウイルスの影響で、イベントが中止や延期となっている。商業施設の集客も減っている。			
その他サービス業〔店舗開発〕（従業員）	・今月は新型コロナウイルスの影響で、月初からターミナル駅を中心に来客数が大幅に減少し、売上の減少が続いている。ドラッグストアだけが売上増となっている。マスクや消毒液の欠品、品薄が続いており、免疫力を高めるサプリメントやドリンクが代替品としてよく売れている。			
雇用関連	変わらない	人材派遣会社（経営者）	・年度末に向けての案件や入札関係はほぼ終わり、新年度に向けての動きが始まった矢先に、新型コロナウイルス問題が発生し、一気に雇用情勢が変わろうとしている。こういったときほど、人材派遣の強みが発揮されるのかもしれない。人材を上手に採用している企業は、先行きの不透明さに対応し、人材派遣で様子見をしているため、少し忙しくなっている。	
	やや悪くなっている	アウトソーシング企業（管理担当）	・新型コロナウイルスの影響により、中国からの商品の入荷が止まっている。	
		求人情報誌製作会社（営業担当）	・新型コロナウイルスや、同一労働同一賃金の影響で、求人をストップする企業も出てきている。	
		新聞社〔求人広告〕（管理担当）	・新型コロナウイルスの影響で、新卒者を対象とした新聞社主催の就職フェアなど、例年実施しているイベントが開けなくなっており、マイナスの影響が出ている。	
		新聞社〔求人広告〕（担当者）	・やはり新型コロナウイルスの影響が大きい。感染者も出ており、将来への不安から、関西の地元企業からも広告出稿を控える動きが多い。	
		民間職業紹介機関（営業担当）	・2月になって学生の動きは良くなってきたが、新型コロナウイルスの影響で企業の採用セミナーや各種の就職イベントの自粛が出始めている。2月の初めにはほとんど影響すると思っていたが、1か月で状況が大きく変わったと実感している。	
		民間職業紹介機関（マネージャー）	・新型コロナウイルスの影響が、採用面にかなり大きく出ている。製造業は少し回復傾向にあるが、インバウンド関連の企業の状況が厳しい。	
		学校〔大学〕（就職担当）	・インバウンドの減少は、新型コロナウイルスの感染拡大で顕著になっており、今後は経済活動にも多大な影響が出る。大学構内でも人の出入りが極端に減り、例年の春休みとは人の動きが大きく変わっている。	
	悪くなっている	人材派遣会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で、時差出勤やリモートワークなどの対応が取られている。派遣スタッフにも休業指示などが始まっており、今後どれくらいの企業が自宅待機となるかが読めない。	
		新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で、求人募集の中止を検討する企業も出てきている。	
		民間職業紹介機関（職員）	・新型コロナウイルスの感染が中国を中心に拡大し、建設資材などの入荷が遅れている。	
		民間職業紹介機関（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で稼働日数が減少し、売上に支障が出てくる。一方、求職者数は少し増えているように感じる。	

(DIの推移)



(近畿地域のDI)

		18年												19年												20年	
		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		
現状判断	近畿	50.8	50.6	48.9	49.2	47.9	49.3	48.8	51.7	50.8	49.1	45.8	48.0	47.1	46.9	45.3	45.1	44.2	44.8	50.0	40.4	40.4	40.2	40.9	25.1		
	(全国)	49.8	49.5	48.0	49.0	47.4	48.9	48.2	48.7	48.8	46.6	45.9	47.1	44.9	45.3	44.2	44.1	41.6	43.1	46.6	36.9	38.8	39.7	41.9	27.4		
先行き判断	近畿	51.8	51.3	51.1	51.9	51.5	52.4	53.4	52.3	52.8	47.4	50.4	49.7	49.9	49.9	47.5	49.4	46.7	43.9	38.6	45.4	45.8	45.1	39.9	25.1		
	(全国)	50.2	50.2	49.9	50.2	49.5	51.8	51.8	50.5	50.9	47.9	48.9	48.4	48.1	47.6	45.5	45.6	44.4	40.5	37.8	44.3	45.9	45.5	41.8	24.6		

※季節調整値